

新・海外投資保険のポイント

New Overseas Investment Insurance

NEXI は、我が国の在外資産を様々なリスクから守る海外投資保険について、2002年10月1日より以下の運用を新たに開始します。

この結果

世界各国の輸出保険機関等による同種の保険の中では、対象リスクの範囲は

世界最大となります。

また、日本国内にある資産と比べて、より様々なリスクに直面する可能性が高い在外資産について、

すでに取得・保有している資産であっても、リスク管理が可能となります。

1. 保険の対象が広がります。

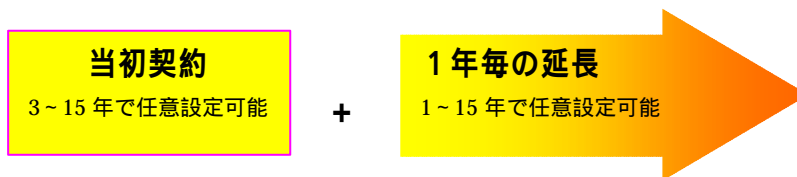
これまでは原則として新規投資のみを対象としてきましたが、今後は既存投資もてん補の対象とします。

2002年10月1日から一年間は既存投資案件に対する保険の引き受けを行います。

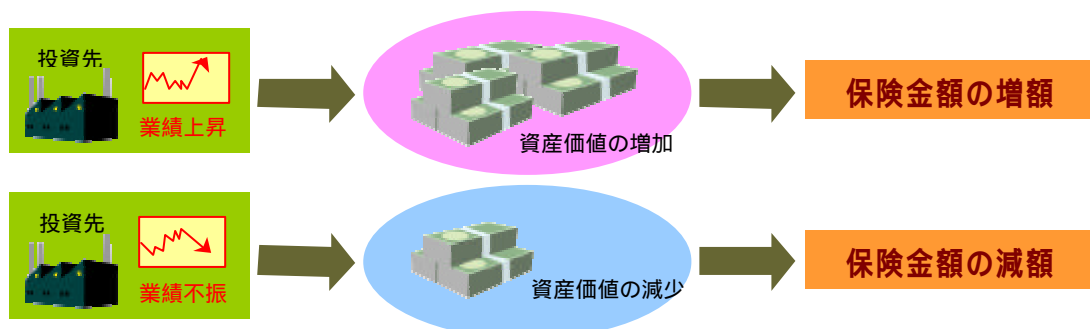
2. 保険設計の自由度が高まります。

当初申込みによる保険期間終了後()は**1年毎の延長が可能**となります。

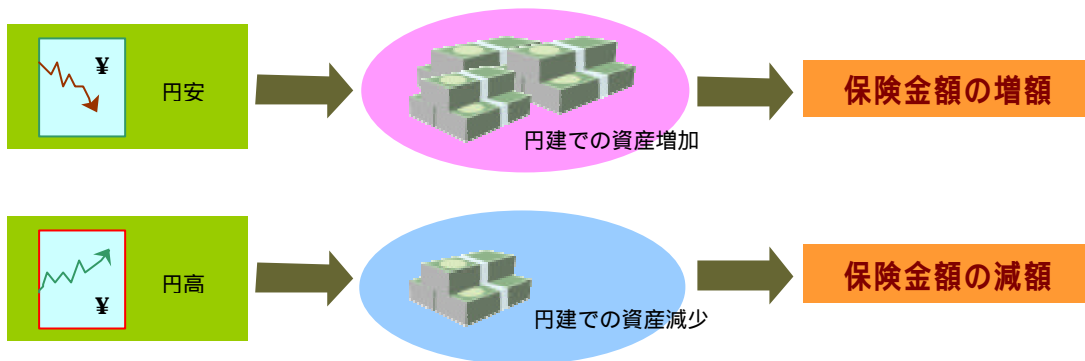
() **最低3年から最長15年まで**となります。



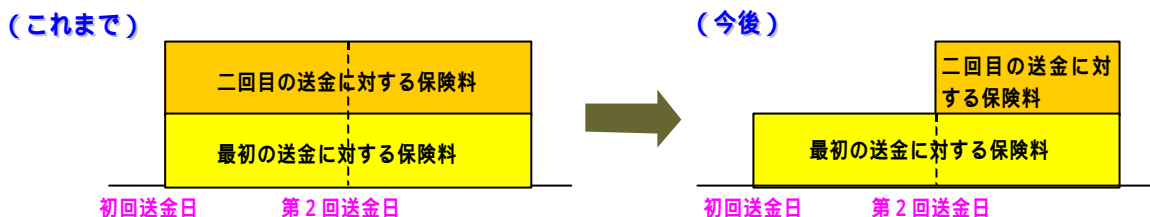
保険契約期間中も企業の純資産価値に合わせて柔軟に保険金額の設定が可能となります。この結果、投資先企業の業績が上昇しているときには保険金額を増額し、業績が不振にあるときは保険金額を減額することが可能となります。



当初の保険期間経過後、新たに延長のための保険契約を結ぶ際には、その時点における為替レートで保険金額の設定が可能となります。



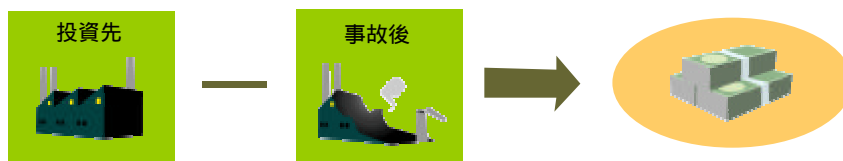
分割送金にかかる保険料を月割計算とします。



3. 支払保険金がわかりやすくなります。

支払保険金は事故直前における投資先企業の簿価での純資産額の持ち分が基準となります。

() 保険金額を投資先企業の簿価での純資産額 (持ち分) × 付保率で設定した場合。



$$\left[\text{企業の簿価純資産額 (持ち分)} - \text{残存価値} \right] \times \text{付保率} = \text{保険金}$$